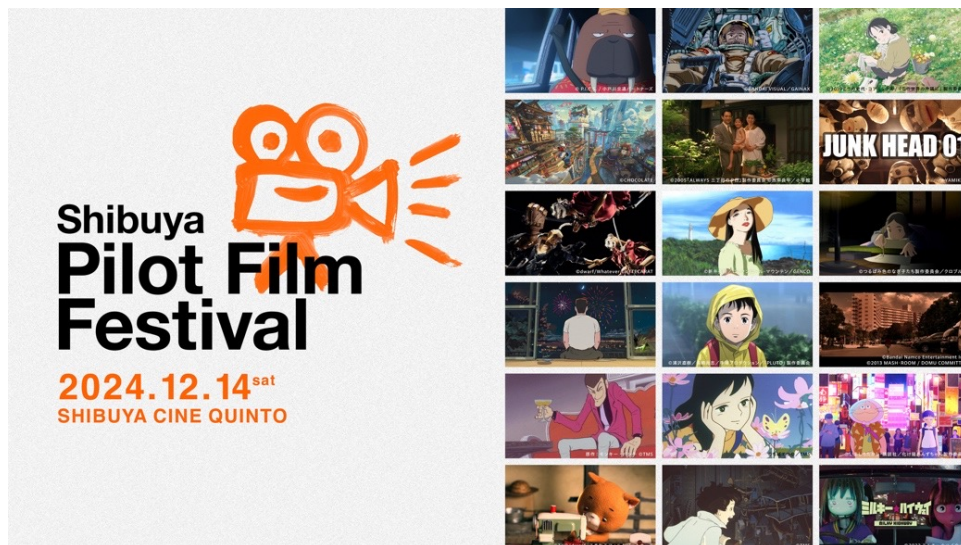


## 名作映画から最新作まで！貴重なパイロット映像を集めた映画祭 「渋谷パイロットフィルムフェスティバル」が12月14日に開催決定



CHOCOLATE Inc.（本社：東京都渋谷区、代表取締役：渡辺裕介、以下チョコレート）は、Whatever Co.（本社：東京都港区、CEO：富永勇亮、以下Whatever）との共同主催で、映画やアニメ作品の“パイロットフィルム”に特化した映画祭「渋谷パイロットフィルムフェスティバル（Shibuya Pilot Film Festival）」（後援：PARCO）を12月14日に渋谷・シネクイントにて開催することをお知らせいたします。併せて、本イベントの告知映像の公開と、上映作品およびトークゲストを発表いたします。

映画や番組の制作前に試験的に作られる短尺の映像“パイロットフィルム”に着目した本イベントでは、50年以上前に制作された『ルパン三世（シネスコ版）』（演出：大隅正秋）や“幻の実写映画”と呼ばれる『童夢（パイロット版）』（監督：大友克洋）、今年のカヌ国際映画祭でも注目を集めた『化け猫あんずちゃん』（監督：久野遥子・山下敦弘）、今後本編公開を控えている『ハウセンカ』（監督：木下麦）『つるばみ色のなぎ子たち』（監督：片渕須直）など全20作品のパイロットフィルムの特集上映に加え、紀伊宗之さん、林健太郎さん、叶精二さんなど多彩なゲストを迎えた、ステージ上でのトークも実施いたします。

### ■「渋谷パイロットフィルムフェスティバル」開催概要

開催日時：2024年12月14日（土）10時～22時55分 予定

開催場所：シネクイント CINE QUINTO スクリーン1（東京都渋谷区宇田川町20-11 渋谷三葉ビル7階）

イベント公式サイト：<https://pilotfilmfes.whatever.co>

告知映像URL：<https://youtu.be/MvcqtUImYfl>

チケット料金：各プログラム1,600円（税込）

主催：Whatever Co.、CHOCOLATE Inc. / 共催：dwarf studios、TECARAT、KASSEN、WACHAJACK

後援：PARCO / 協力：GENCO、新潟国際アニメーション映画祭

## 「渋谷パイロットフィルムフェスティバル」について



### ■ イベント開催背景：

パイロットフィルムとは、映画や番組を制作する前に、テストとして作られる映像を指します。企画書や脚本だけでは掴みきれない作品の魅力を、実際に映像化することで伝わりやすくし、制作チームや製作資金を集めるために活用されています。私たちはこのパイロットフィルムこそ、「この映画を作りたい！」という作り手たちの情熱がもっとも凝縮された、一番刺激的な映画の原石だと思っています。しかし、パイロットフィルムはあくまでテスト映像であるため、これまでなかなか一般の方々の目に触れる機会がありませんでした。

そこでこの度、より多くの方にこの映像を観ていただきたいと考えた『HIDARI』監督・川村真司 (Whatever) と『KILLTUBE』監督・栗林和明 (チョコレイト) が発起人となり、「渋谷パイロットフィルムフェスティバル」を初めて開催する運びとなりました。映像作品とトークを通して作り手の熱量を感じていただき、これまでとこれからの映画制作プロセスに触れることで、映画作りにチャレンジする方や、応援したい方をもっと増やせたらと願っています。

### ■ イベント内容：

本イベントは、パイロットフィルムの上映とゲストによるトークを組み合わせた6本のプログラムと、トークなしで映像のみを一挙上映する「全作品上映」による、計7プログラムで構成しています(※)。プログラム1~6のMCは、映画・ドラマレビュー&考察YouTuber、コメンテーターとしても活動する大島育宙 (芸人 / チョコレイト所属プランナー) が務めます。

※上映作品およびプログラム構成、タイムテーブルは変更になる場合がございます。詳細は、イベント公式サイトならびに公式SNS ([https://x.com/spff\\_official](https://x.com/spff_official)) より都度ご確認ください。

### ■ 上映作品ラインアップ (順不同)：

- ・『この世界の片隅に』 (監督: 片渕須直)
- ・『JUNK HEAD 01』 (監督: 堀貴秀)
- ・『つるばみ色のなぎ子たち』 (監督: 片渕須直)
- ・『童夢 (パイロット版)』 (監督: 大友克洋)
- ・『化け猫あんずちゃん』 (監督: 久野遥子・山下敦弘)
- ・『ミルクィ ☆ハイウェイ』 (監督: ヨウ☆ヘイ)
- ・『王立宇宙軍 オネアミスの翼 (パイロットフィルム リテイク版)』 (監督: 山賀博之)
- ・『ALWAYS 三丁目の夕日』 (監督: 山崎貴)
- ・『ひな』 (監督: 岩井澤健治)

- ・『PLUTO』（監督：河川俊夫）
- ・『ユキの太陽』（監督：宮崎駿）
- ・『リトル・ニモ』（監督：近藤喜文・友永和秀）
- ・『オッドタクシー（テストカット）』（監督：木下麦）
- ・『KILLTUBE』（監督：栗林和明）
- ・『HIDARI』（監督：川村真司）
- ・『ハウセンカ』（監督：木下麦）
- ・『ルパン三世（シネスコ版）』（演出：大隅正秋）
- ・『こまねこはじめのいっぽ』（監督：合田経郎）ほか

■ 当日のプログラム：

【プログラム1】 10時～11時25分

トークテーマ：パイロットフィルムから始まる映画制作

登壇者：片瀨須直（アニメーション監督・脚本家）

上映作品：グループA [この世界の片隅に / JUNK HEAD 01（抜粋） / つるばみ色のなぎ子たち / 童夢（パイロット版） / 化け猫あんずちゃん / ミルキー☆ハイウェイ]



片瀨須直氏

【プログラム2】 11時55分～13時15分

トークテーマ：プロデューサーが見据える映画の未来

登壇者：紀伊宗之（K2 Pictures代表・映画プロデューサー）、林健太郎（NOTHING NEW 代表・プロデューサー）

上映作品：グループB [王立宇宙軍 オネアミスの翼（パイロットフィルムリメイク版） / ALWAYS 三丁目の夕日 / ひな / PLUTO / ユキの太陽 / リトル・ニモ（近藤喜文・友永和秀版）]



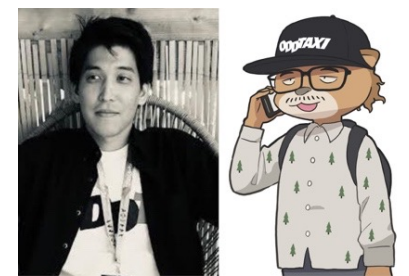
紀伊宗之氏、林健太郎氏

【プログラム3】 13時45分～15時05分

トークテーマ：監督×プロデューサー対談！『オッドタクシー』ができるまで

登壇者：木下麦（アニメーション監督・イラストレーター）、伊藤裕史（プロデューサー）

上映作品：グループC [オッドタクシー（テストカット） / KILLTUBE / HIDARI / ハウセンカ / ルパン三世（シネスコ版）]



木下麦氏、伊藤裕史氏

【プログラム4】 15時35分～17時

トークテーマ：パイロットも日仏合作！あんずちゃん

登壇者：近藤慶一（プロデューサー）、久野遥子（映画監督）

上映作品：グループA [この世界の片隅に / JUNK HEAD 01（抜粋） / つるばみ色のなぎ子たち / 童夢（パイロット版） / 化け猫あんずちゃん / ミルキー☆ハイウェイ]



近藤慶一氏、久野遥子氏

【プログラム5】17時30分～18時50分

トークテーマ：伝説のパイロットフィルム「リトル・ニモ」制作秘話

登壇者：叶精二（映像研究家）

上映作品：グループB [王立宇宙軍 オネアミスの翼（パイロットフィルムリメイク版）/ ALWAYS 三丁目の夕日 / ひな / PLUTO / ユキの太陽 / リトル・ニモ（近藤喜文・友永和秀版）]



叶精二氏

【プログラム6】19時20分～20時40分

トークテーマ：パイロットフィルムが拓く景色

登壇者：川村真司（『HIDARI』原案・脚本・監督 / Whatever Co. CCO）、栗林和明（『KILLTUBE』企画・監督 / CHOCOLATE Inc. CCO）

上映作品：グループC [オッドタクシー（テストカット）/ KILLTUBE / HIDARI / ホウセンカ / ルパン三世（シネスコ版）]



川村真司、栗林和明

【プログラム7】21時～22時55分

上映作品：全作品

※『こまねこはじめのいっぽ』『JUNK HEAD 01（本編）』などを含む、全20作品



プログラム1～6 MC：大島育宙

■ チケット販売情報：

チケット料金：各プログラム1,600円（税込）

販売開始日時：オンライン 2024年11月14日（木）14時 / 劇場 11月14日（木）劇場窓口14時～

オンライン販売URL：<https://www.cinequinto.com/shibuya/ticket/>

## 発起人について

■ 川村真司（Whatever Co.）：

ストップモーション時代劇『HIDARI』の原案・脚本・監督。Whateverのチーフクリエイティブオフィサー。180 Amsterdam、BBH New York等の世界各国のエージェンシーでCDを歴任後PARTYを設立し、PARTY New York及びPARTY Taipeiの代表を務めた後、2018年クリエイティブ・スタジオ Whatever をスタート。2023年Open Medical LabのCCOに就任。グローバルブランドのキャンペーン、プロダクトデザイン、テレビ番組開発、MVなど活動は多岐に渡る。Creativity「世界のクリエイター50人」、Fast Company「ビジネス界で最もクリエイティブな100人」に選出。

■ 栗林和明（CHOCOLATE Inc.）：

2026年公開目標の劇場アニメ『KILLTUBE』監督。映像企画を中心として、空間演出、商品開発、統合コミュニケーション設計を担う。JAAAクリエイターオブザイヤー最年少メダリスト。カンヌライオンズ、スパイクスアジア、メディア芸術祭、ACCなど、国内外のアワードで、60以上の受賞。米誌Ad Age「40 under 40（世界で活躍する40歳以下の40人）」選出。

様々なエンターテイメントに関わる様々な領域の知恵を越境して融合させることに可能性を感じ、その新しいつくり方を実践している。

### ■ Whatever Co. :

東京、ニューヨーク、台北、ベルリンを拠点として活動しているクリエイティブ・スタジオ。広告、イベント、テレビ番組の企画・制作、サービス・商品開発など、旧来の枠にとらわれないジャンルレスなクリエイティブ課題に対して、世界的に評価されている企画力・クラフト力を持つメンバーと、最新の技術を駆使した開発を実行できるメンバーが共同で携わることで、「世界の誰も見たことがないけれど、世界の誰もが共感できる」ようなアイデアを作り続けている。

Webサイト：<https://whatever.co>

### ■ CHOCOLATE Inc. :

CHOCOLATE Inc.は、様々なかたちのエンターテインメントを生み出し、たのしみな未来をつくり出していく会社です。映画やアニメ・キャラクター、展覧会・広告など、世の中の「たのしみなもの」を増やす事業を幅広く展開しています。

Webサイト：<https://www.chocolate-inc.com/>